

湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業

市民意見募集・Web市民対話の結果

(概要版)



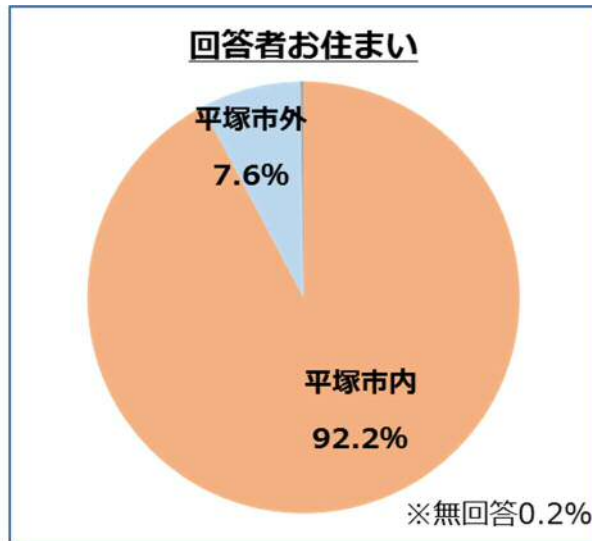
令和2年7月

平塚市

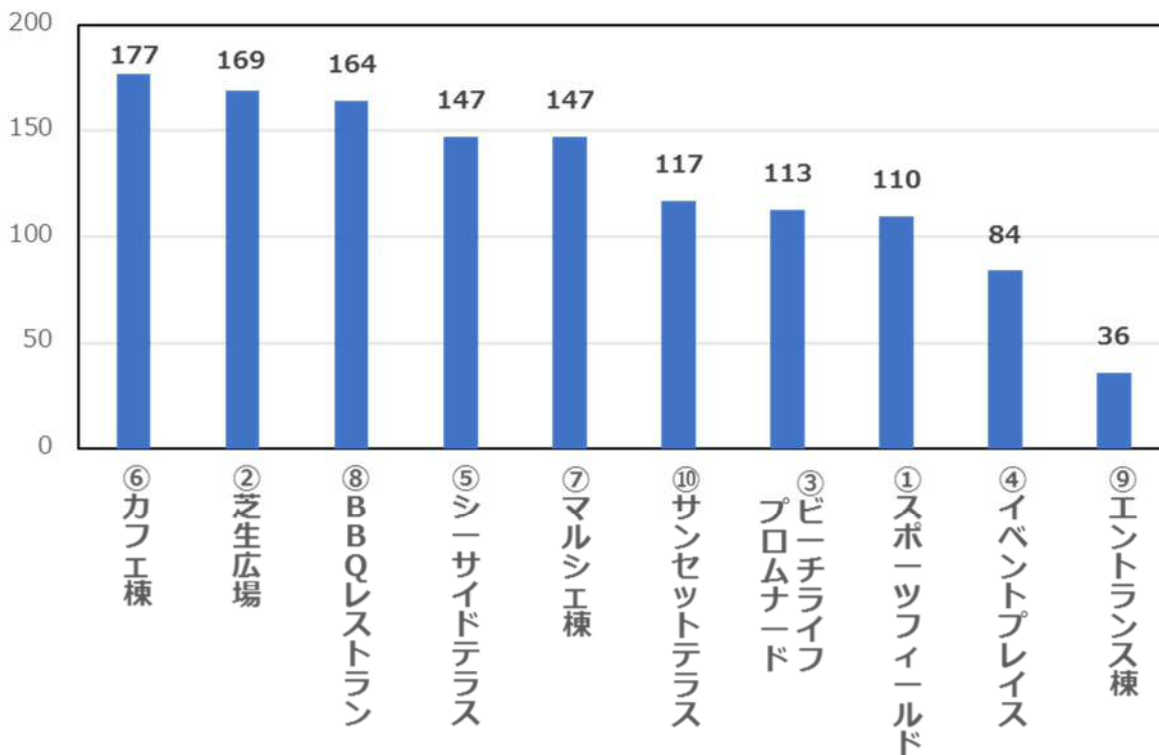
1 市民意見募集の実施結果概要

- ・回答総数：437件
- ・実施期間：令和2年3月31日～令和2年5月31日

○回答者の住所の内訳



○設問1：公園のどの部分に行きたいですか。（複数回答可）



○カフェ棟を選んだ理由

- ・海を見ながら食事できる所はあまりないので行きたい。
- ・景色を見ながら楽しめるから
- ・家族で楽しい時間が過ごせそう。おいしいものが食べられる。
- ・海の近くで気持ちよさそう。
- ・身近に海を感じたい。 等



カフェ棟（完成イメージ）

○芝生広場を選んだ理由

- ・海を眺めながらゆっくりしたい。海を見ながら飲食をしたい。
- ・子供が遊べる、家族で楽しめそう。犬の散歩。
- ・地域の自然を大切にし、人々の交流を大切にしたい。
- ・心の休憩のため。気持ちの良い空間にいたい。
- ・景色がきれいで、自然の中で楽しめる。
- ・何度も定期的に通える、気持ちの良い散歩場になる。
- ・静かに座って読書したり、音楽聞いたり、できれば気の合う方と出会えればと期待しています。
- ・平塚で沈む夕日が見える場所を探していました。
- ・お散歩や美しい景色も楽しんで、平塚産の野菜やお魚などを買い物して帰る、大満足です。
- ・海を眺めながらのんびり過ごせる場所は市民の新たな憩いの場になると思います。 等



芝生広場（完成イメージ）

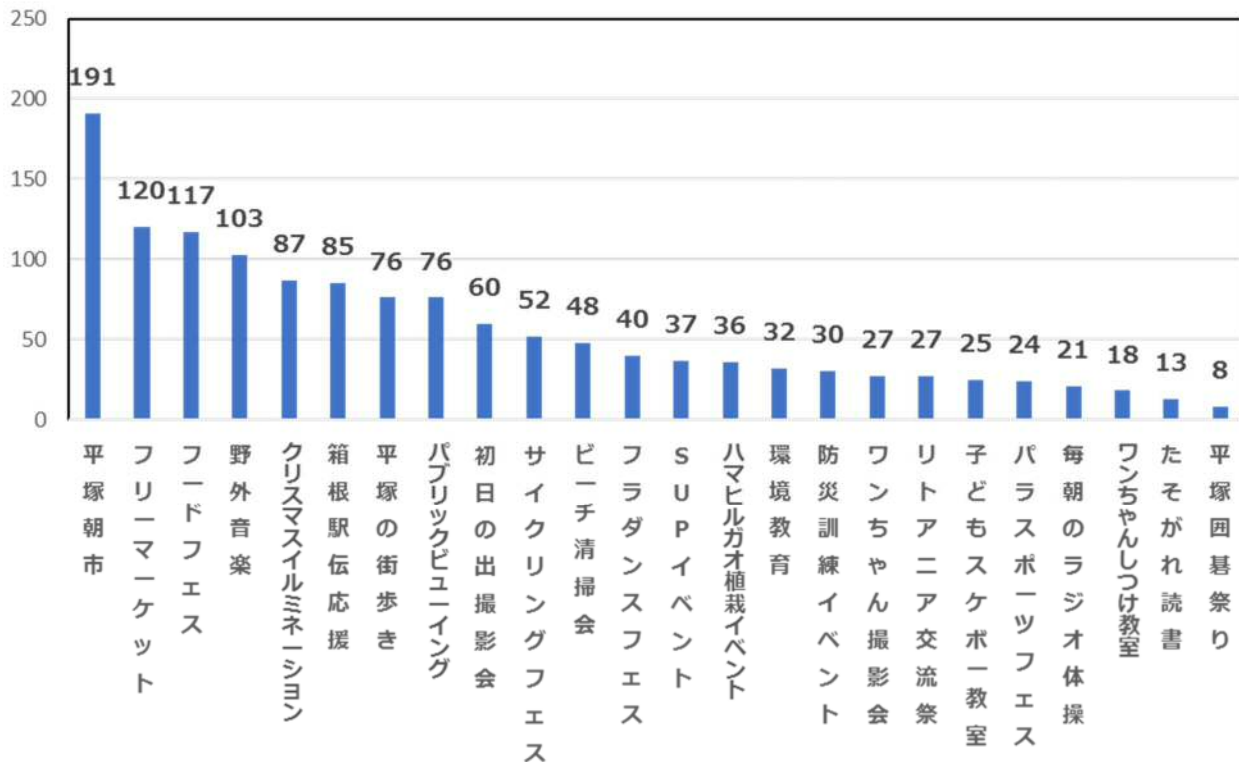
○BBQレストランを選んだ理由

- ・海を見ながら美味しい食事をしたい
- ・家族と友人でBBQレストランを利用したい。
- ・ファミリーで楽しく時間を過ごせると有意義。
- ・自然な景色が見れる。
- ・平塚にはBBQができる場所がないから。
- ・海を見ながら地元の食材をBBQで楽しみたい。
- ・相模湾からゆっくり夕陽をみてみたい。
- ・海をみながらのレストランは、食事を楽しみながら平塚が湘南であることを感じられる。箱根に向かう観光客の休憩場所にもなり、他県からも平塚を知ってもらえる。
- ・BBQレストランに関して、手ぶらで出来るなら利用価値があると思います。
- ・市内にこういうおしゃれな複合施設が少ないので行ってみたい。
- ・海辺の公園施設を見て雰囲気を感じてみたい。特に海でBBQができない昨今において、海辺でできるBBQはとても魅力的。
- ・茅ヶ崎にある柳島のような施設があれば多くの人が利用すると思う。 等



BBQレストラン（完成イメージ）

○設問2：公園でしたいことは何ですか？参加したいイベントは？（複数回答可）



○平塚朝市を選んだ理由

- ・新鮮な野菜が買えるから。平塚の美味しいものに出会いたい。
- ・地元を感じてみたい、地産地消の推進。地場産業のアピールが第一。
- ・高齢でも楽しめるイベント。
- ・海からの浜風の時間をゆっくり過ごすのに良い。朝市を海辺の綺麗な景色でやると気持ち良さそう。
- ・平塚市が活性化しそう。
- ・近隣で行っているところがなく、平塚でも行ってほしい。
- ・市民が自由に参加できる場がほしい。市民と一緒に共に参加するイベント。
- ・野外で楽しい時間を過ごす。楽しくお買い物をしたい。気軽に参加できそう。
- ・相模湾の自然とグルメに親しみ、平塚タワー「海洋観測塔」の知名度、役割等を知ってもらいたい。
- ・子どもと一緒に楽しめるイベント。
- ・花菜ガーデンやあさつゆ広場や地元の商店とのコラボイベントも開いて欲しい。
- ・海辺でオシャレな雰囲気があり居心地がよさそう。
- ・平塚の魅力を発信できるポイントになる方向にしてほしい。朝市も含めて、マンネリにならないようにどんどん挑戦してもらいたい。
- ・平塚の海岸の素晴らしさを感じられるイベントであり、平塚の地元でとれた野菜や魚等を市内外の人々に知ってもらい、平塚のネームバリューを高められ、市民としても楽しむことができる。
- ・平塚の海の幸を気軽に入手できる場所やイベントが限られているため。
- ・水産業をはじめとし、市内の産業振興や平塚のPRの一助にもなると思う。

○フリーマーケットを選んだ理由

- ・みんなで楽しめる。
- ・掘り出し物を探すのが好きだから。
- ・気軽に参加できそう。

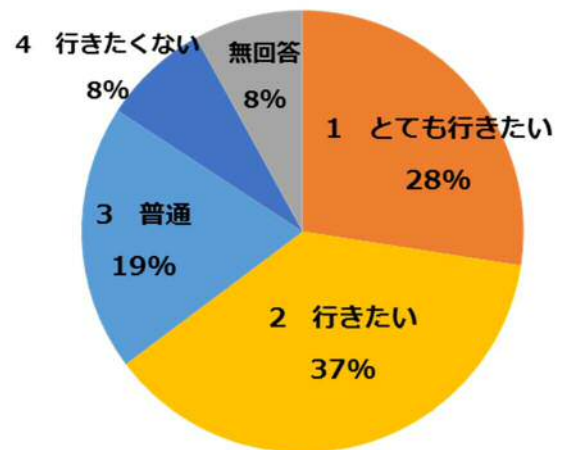
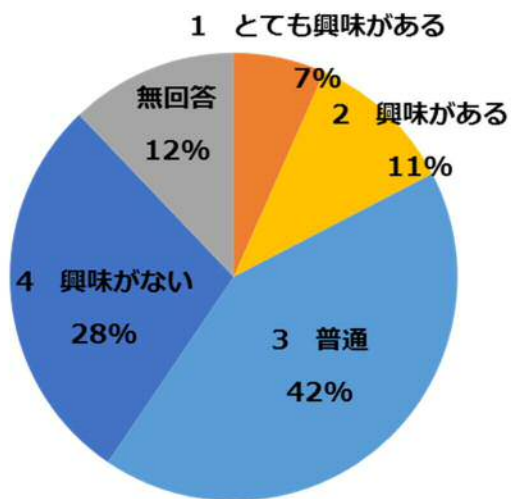
- ・子どもと一緒に楽しめるイベント。
- ・市民の方々と色々なイベントや行事に参加したい。

○フードフェスを選んだ理由

- ・おもしろそう。盛り上がりそう。
- ・野外で楽しい時間を過ごせる。
- ・おいしい物が食べれる。
- ・子どもと一緒に楽しめるイベント。
- ・とにかく話題になるようなイベント開催して人を集めましょう。
- ・平塚の美味しいものに出会いたい。
- ・若い世代の人たちが興味ある分野で交流できる内容だと思う。
- ・怪我などの懸念がなく、多くの人、幅広い年齢層が集まれるイベント。

○設問3：ボランティアに興味ありますか。

○設問4：公園ができあがったら行きたいですか。



2 意見の概要（設問5 その他、ご意見・ご要望）

（1）公園から広がるまちづくりに対するご意見

- ・ビーチパークのボードウォークから海岸線沿いを歩いていけるようになると良い。
- ・サイクリング道路の整備と駐輪場の設置。
- ・広域的に海岸の利用が拡大されることから、駅からプロムナードを含み、回遊できる交通、散策ルートができると良い。
- ・国道134号を走っても、平塚はあまり海も見えず、海岸線を感じることができない。この整備を新たな起点とし、ビーチパークと連動した海岸整備を期待しています。
- ・目の前の海水浴場化、又はサーフィンポイント化すべき。
- ・江ノ島のように近隣の地元商店街と協力して、活気のある街づくりをして欲しい。
- ・市営住宅地の再開発も検討して、龍城ヶ丘をみんなが住みたくなるお洒落な街に変えて欲しい。
- ・今は砂浜を走っているので出来れば海沿いにランニング（ウォーキング）コースを作ってほしい。
- ・国道134号の歩道橋について、幅の広いゆったりとしたスロープで子供やお年寄り、車いすでも落ち着いて渡れる構造を希望します。デザインや色合いは工夫して、公園のアピールポイントにもなる歩道橋が良いと思う。



（参考）海岸線を回遊できる散歩道の整備

（公園から広がるまちづくりに対する市の考え）

「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」で示している海辺のネットワークを形成して、市民をはじめ、より多くの方が海岸エリアの魅力に触れることができるようにするために、公園整備と同時期にウォーキングやランニング、サイクリングができる散歩道のようなものを整備し、新港からビーチパーク、本計画の公園まで結ぶことで回遊性を持たせていきます。

シェアサイクルやレンタサイクルも活用できる自転車ネットワークの構築も進め、平塚駅南側エリアをはじめ、他のエリアとの回遊性を高めていきます。

そのほかにも積極的なまちづくりのご意見をいただきました。公園を起点とした「海辺のある暮らし」を創出し、「選ばれるまち、住み続けるまち」平塚の実現を目指していきます。

（2）公園整備に対するご意見

（ア）公園整備（ハード面）に関するご意見

- ・海沿いのロケーションを最大限活用した方が良い。
- ・スポーツを楽しみたい。
- ・たくさんの人々がいつまでも愛着を持つ公園にして欲しい。
- ・トイレの前には、シャワー設備がほしい。
- ・荷物を預けるコインロッカーがほしい。
- ・扇の松通りからの入口をバリアフリーにして欲しい。
- ・茅ヶ崎市の柳島キャンプ場のような設備があればもっと平塚市民、市外にアピールできる。
- ・市民が休日に子供を連れて気軽に行きたいと思う場所にするべき。お金を使う施設は不要。
- ・地域、地元の子供もから高齢の方々が利用できるスペースにして欲しい。
- ・展望タワーの設置。公園ならば津波避難所をつくってほしい。
- ・市民が安らぎくつろげる自然の場、自然と調和を大事にした施設やイベントを望みます。
- ・広場には遊具があると楽しいと思う。未就学児も遊べるスペースや遊具、催しも計画してほしい。



スポーツフィールド（完成イメージ）

- ・マルシェは多くの出店があると楽しめる。
地域的に生シラスの即売を行うと良い。
- ・あさつゆ広場のような場所を作って欲しい。
新鮮な旬の野菜・果物を買いたい。
- ・箱根に行く前に必ず寄っていかないと勿体ない
ランドマークや食べ物があると良い。
- ・食事もできて、遊べて、海を身近に感じる環境を作って欲しい。
- ・物品販売スペースより、テラスなど自然に触れ合えるスペースが広がると嬉しい。
- ・釣り堀が楽しめるような施設があれば良い。
- ・芝生エリアが通路で囲まれており、狭すぎると座り込んでゆっくりする雰囲気にならないため、座りたくなるような工夫をしてほしい。
- ・小さな子供が遊べる水が出る広場なんかがあると夏場は涼しく遊べて良い。
- ・全ての世代が交流できそうな多目的室などがあると、イベントを開催する際に役に立つ。
- ・ディスカウントショップなどがあると良い。
- ・フィルムコミッションなども活用して立ち寄りたい公園No. 1になると良い。
- ・龍城ヶ丘プールについて、施設のどこかに記憶されるべきである。石碑に残すのはどうか。
- ・名前には龍城ヶ丘か虹ヶ浜の名前を残してほしい、合成して龍城虹ヶ浜とか？
- ・サーフィン SUP 等のレンタルやスクール、近くに釣具屋が無いので、仕掛けや釣り餌の販売。
- ・茅ヶ崎に道の駅ができるので規模の小さい施設では経済効果は少ない。カフェ、BBQレストランは不要。魚を中心としたレストランを設置すべき。平塚漁港の魚を売りにした食堂があれば道の駅に対抗できる。
- ・自然の障害が直接影響する場所です。設備投資は最小限にすること。
- ・ベビーカーで利用できる広いトイレ、男女ともにベビーシート付きのトイレ個室(赤ちゃんが座っても鍵を開けられない高さに鍵がある)、おむつ交換台、調乳用お湯があると行きやすい。
- ・トイレを明るく清潔に、充実させて欲しい
- ・授乳室やオムツ替えのできる箇所は多めに、男女のトイレに必ずつけてほしい。
- ・10年位前より海浜植物の種類(ハマヒルガオ、コウボウムギ、コウボウシバ、ハマニガナ、ハマゴウ、ハマエンドウ、ケカモノハシなど)がかなり増えている。ハマヒルガオで一面覆うような印象がありますが、色々な植物で楽しめる。
10年後も今の状態が保たれるようお願いします。
- ・自転車や車でのアクセスが便利だと良い。
- ・駐輪場スペースが充実していると利用しやすい。
- ・Cエリアにはマウンテンバイクのコースを作って欲しい。



マルシェ棟 (完成イメージ)



(参考) 海浜植物 (ハマボウフウ、コウボウムギ)

(公園整備 (ハード面) に対する市の考え)

たくさんのアイデアをご提案いただきありがとうございます。いただいたご意見は公園の基本プラン等を決定していく上で参考とさせていただきます。龍城ヶ丘プール跡地とその東西の土地は公園を整備することとしており、平塚の海により多くの方が気軽に来ることができて、海を眺め潮風を感じながら散策や食を楽しみ、憩い安らげる場所にしていきます。

また、海岸エリアの回遊性を高めるために、現在、新港からビーチパークを結ぶ散歩道のような形で、ビーチパークから龍城ヶ丘プールに整備する公園まで延長していきたいと考えています。

(イ) 公園整備（ソフト面）に関するご意見

- ・市民が共に参加するイベント等の開催。
- ・平塚の観光名所として、アピールをして欲しい。
「平塚七福神」めぐりや「七夕行事」とコラボしてもらいたい。
- ・夏休みに親子ゴミ拾いイベントなど自由研究にもつながるイベントの開催。
- ・きれいで快適な利用ができるようソフト面の工夫。
- ・箱根駅伝中継所としての運用を考え、日本テレビの意見を取り入れても良いと思料する。
- ・フラフェス開催をととても願っています。屋外のため開催が雨天に左右されやすく、屋根があると理想的で熱中症対策にも効果的。
- ・「禁止・いけません・しないでください」という用語を公園内で見ない、環境設定をお願いしたい。
- ・地元住民の迷惑にならないオープン時間（9：00～18：00頃）。



イベントプレイス（完成イメージ）
平塚朝市などのイベント開催

(公園整備（ソフト面）に対する市の考え)

たくさんのアイデアをご提案いただきありがとうございます。いただいたご意見は公園の基本プラン等を決定していく上で参考とさせていただきます。地域住民が愛着をもって公園、ビーチで活動し、市民や市外からの来園者が平塚の海、自然、食などを楽しみ、多様なイベントなどを通じて両者が集い・交流・活動するような公園づくりを行います。知ってもらい、何度も来たくなる、愛着が生まれる、平塚市が好きになる、という視点で、平塚朝市やフラダンスフェス、ビーチ清掃会など、多様なイベントを計画していきます。

(3) 整備に向けた期待などに関するご意見

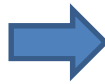
- ・ずっと龍城ヶ丘プール跡地が汚かったので綺麗になるのが楽しみ、期待している。
- ・コロナウイルスが蔓延している中、市民の憩いの場として期待している。
- ・今の状態では、海のスポーツをしている方などでなければ海へ日常的に行く方はいませんが、プランのようなものができればきっと市民の憩いの場になります。平塚の観光スポットにもなると思います。
- ・みんなが楽しめる公園になってほしいです。
- ・よくデザインされた素晴らしい公園だと思います。完成したら是非立ち寄りたいです。
- ・治安が悪いなどマイナスイメージが県内の他の地域からも挙がる平塚にとって、このような開発によるイメージ戦略は、将来的な市の魅力アップに必須で、計画通りに進めてもらいたい。
- ・一部で反対の人が声を上げていますが、私の周りの人、地元の大半の人は大賛成です。
- ・海岸近くに住んでいないも気楽に海を楽しみたい。
- ・海岸近くは確かに住宅街があるが、こうした施設は必須であり、また平塚をシティセールスする場所としても有用。是非とも早期のオープンをお願いします。
- ・海側住人の意見が市民全員の意見ではない。素晴らしい物を完成させて欲しい。
- ・市民にも嬉しく、平塚市以外の人にアピールができる、素敵な計画。
- ・一部の意見だけでなく、他地域の市民の意見やニーズも反映し、市内外に誇れる公園としてください。
- ・小さい子から高齢者の方が沢山集まれる公園になりますように。
- ・新たな可能性、海岸利用に期待しています。
- ・早期の整備を是非ともお願いしたい。平塚市民が魅力ある公園を造ってもらい良かったと感じてもらうのが、行政の責務だと強く感じる。
- ・平塚の海は、平塚市民だけでなく周辺地域の住民にとっても財産です。海をもっと多くの人に知って

もらい、海への理解者を増やす必要があると思います。松林は遠くから見ると素敵ですが、近くで見ると鬱蒼としており不気味です。松林の中も散策できる明るい公園にしてください。

- ・地元住民にこれまで以上の負担を強いることのないような工夫をして、1日も早い整備を望みます。
- ・幼い頃から利用していた龍城ヶ丘のプール跡地が家族みんなの楽しめる場所になったら嬉しい。平塚の誇れる名所がまた1つ増えるのを楽しみにしています。
- ・近隣で反対している人もいるが、それら少数の人の意見で、袖ヶ浜住民が反対していると勘違いしないでほしい。きちんと公園を作って欲しい。
- ・住んでいるところから海岸まで遠く、車もない。駅から直通バスがあれば行ってみたい。



プール跡地東側の樹林地
(樹木が繁茂した状態)



計画提案概要 (完成イメージ、安全で緑豊かな海岸らしい総合公園)

(整備に向けた期待などに対する市の考え)

プール跡地は、落書きなど安全面や景観面の課題があります。また、その東西の樹林地は、過去に神奈川県が海岸緑地として芝生広場等を整備し、昔は開放的であったものの、現在は木が生い茂り、安全に歩けるような状態ではありません。このようなことから、市は市民と対話をしながら公園整備の計画を進め、令和元年6月市議会定例会において、関連予算の承認をいただき、事業者を公募・選定してきました。今後も引き続き、説明会等の対話を行いながら、皆様の期待に応えられる公園を整備していきます。

(4) 観光に対するご意見

- ・平塚市は、通りすぎる街になっている。
- ・いろいろ素晴らしい市である平塚をもっと全国にも知ってほしいと思います。いろいろな視点での施設を配置し、有効に活用することは大切なことと思います。できれば近隣市町と共同して湘南海岸をPRして観光だけでなく、広域海岸としても魅力を増してほしいと思います。
- ・他県ナンバーの車が増えており、平塚にもこれを機会に是非立ち寄ってほしい。
- ・圏央道から箱根方面に向かう道として厚木PAから国府津PAの中間地点になるので通過点ではなく地域経済に少しでも効果のある場所になって欲しいと思います。

(観光に対する市の考え)

本公園は総合公園として整備するもので、地元をはじめとした市民の皆様楽しんでいただきたいと思います。

えております。その上で、市外の方にも平塚の海に触れてもらい、さらには平塚市を知るきっかけにしていただければと考えています。さらに、本公園を起点として、市内の観光の拠点へ人が流れていくように情報発信にも努めていきます。

(5) 駐車場に対するご意見

- ・ 駐車場料金は、漁港の駐車場のよう自動で遠くから満車表示がわかる設備がほしい。
- ・ 駐車場料金を無料だと行きやすくなります。
- ・ 駐車場の料金（夏以外は無料など）を低くしてほしい
- ・ 駐車スペースは十分に確保できるのでしょうか。市外からの来場が多くて、市民が駐車できないような事態になることは避けてもらいたい。
- ・ 駐車場確保は計画段階での取り組みが must だと思いますのできっちりお願い致します。
- ・ 駐車場は見込みよりも少し多いくらいが良いのではないかと思う。
- ・ 最近、市の施設は有料駐車場が多いので、その場で遊んだ際は無料になるような措置をしてほしい。

(駐車場に対する市の考え)

駐車台数は、公園を利用する方、公園内に設ける店舗等の規模、国道 134 号の最寄りの休憩施設の距離、以上 3 点を考慮して 120 台としています。道路管理者や交通管理者との協議により、最終的に決定します。駐車場の料金については、いただいたご意見を参考に検討します。

(6) 交通に対するご意見

- ・ 渋滞が起きないようにしてもらいたい。（上り右折車線の渋滞、東西の駐車場出入り口の渋滞）
- ・ 出入口における 3 車線化
- ・ 歩行者も含め、交通事故等ないようにして安全に配慮してほしい。
- ・ 周辺の道路への影響も考慮してあるか。

(交通に対する市の考え)

渋滞緩和策として、3 つの対策を踏まえた計画としています。

- ① 駐車場を分散して配置しました。
- ② 出入口の滞留長を長く確保しました。
- ③ 上り右折車線についても、滞留長を長く確保できる場所で右折レーンの計画を行いました。

駐車台数を含め、今後道路管理者や交通管理者との協議により、最終的に決定します。また、安全対策として、誘導員の配備も検討していきます。

(7) コンビニや防犯面に対するご意見

- ・ 24 時間営業のコンビニは、134 号沿いでの営業なら良いが、道路に面していない状態で深夜営業する意義（経済面ではなく、管理運用面、雰囲気等）を議論いただきたい。
- ・ 24 時間のコンビニは必要ないのでは。夜間のたまり場や地域住民に苦情が出る可能性がある。
- ・ 夜に溜まり場になるのが心配です。



エントランス棟（完成イメージ）
1階にコンビニ、シャワー&ロッカー

(コンビニや防犯面に対する市の考え)

施設の営業時間については、原則5時から23時までの間で営業することを基本としています。事業者からは24時間営業における防犯面のメリットもあると提案されており、今後、市民や事業者の考え方も聞きながら、騒音や防犯対策等を踏まえ決定していきます。

(8) BBQレストラン等に対するご意見

- ・公園のような広い場所があるのにBBQが出来ないのはもったいない。
- ・BBQ場やキャンプ施設など施設利用ができる場所として開放してほしい。
- ・お金を使わせる施設じゃなく、無料もしくは管理費のみでBBQが出来るスペースが欲しい。



BBQレストラン (完成イメージ)

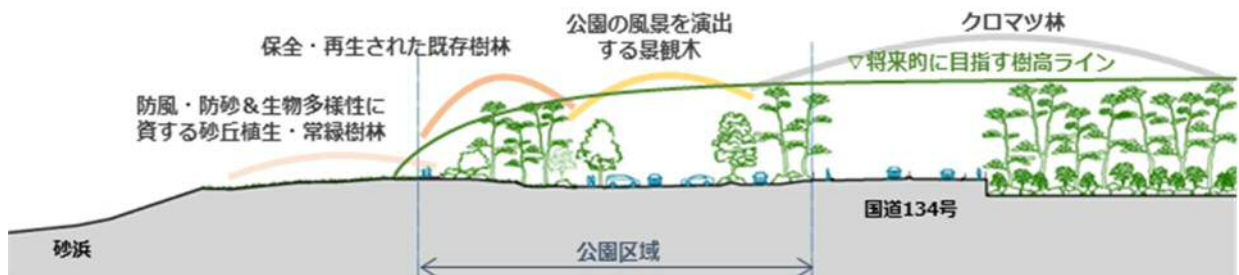
(BBQレストランに対する市の考え)

計画しているBBQレストランは、一般的なBBQ「場」とは違い、管理されたエリアで運営を行っていくもので、イス・テーブルを設置し、場所を限定して行うだけでなく、ゴミは運営事業者が処分し、さらに従業員が常駐することで騒音問題などは起きないと考えています。

また、海に面して配置することで海を眺めながら、平塚産の海の幸や野菜をその場で楽しむことが出来る場になると考えています。

(9) 樹木に対するご意見

- ・薄気味悪かった雑木林が整備された公園になる事は嬉しく、楽しみにしています。
- ・龍城ヶ丘の住民が全員反対しているかのような宣伝を展開されて不快です。樹林地にはホームレスの潰れたテントや、廃棄土や不潔なゴミが放置され、不気味で足を踏み入れることすら憚れる状況です。
- ・治安面で不安のあるボサボサの松林を放置しているのは問題です。海、山、川など、多くの自然環境が整っているのが平塚の売りで、今の海岸は整っているとは言えません。環境面と安全面へ十分配慮した、自然と共存した魅力ある公園ができることを望みます。
- ・自然環境をできる限り大切に守ってください。公園造りは反対。
- ・公園整備はプール跡地に限定して欲しい。Bゾーンの樹林帯を伐採し東駐車場を造ることに反対。
- ・防風(砂)林の松を伐採すると聞いていますがその影響が近隣住民にないことを切に願っている。
- ・平塚の良さ、自然の大切さ、ここにしかない景色、破壊する前に気付いて欲しい。子どもに残したい。



既存樹木を保全・間伐等による管理を行い、将来的に目指す樹高ラインを定め、維持管理する (整備・管理イメージ)

(樹木に対する市の考え)

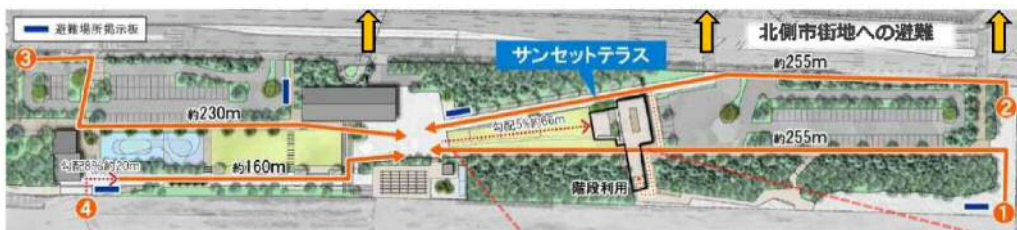
プール跡地の東西の樹林地は、樹木が繁茂して日中も薄暗い印象があり、誰もが日常的に安心して利用できる状態ではありません。また、この区域は自然植生ではない樹木が植栽されたいわゆる人口樹林であることから、人の手を入れて管理していく必要があります。本公園の整備によって、事業地東西の保安林

と同様の状態（樹木を間伐し、樹木の成長を妨げない一定の間隔を保つ）とし、樹高ラインを定め、健全な樹木となるように管理していきます。

海岸地域に適した既存の樹木をできる限り活用し、来園者にとって、快適で見通しが良く、全体の砂防機能もしっかり備えた、安全で緑豊かな海岸らしい総合公園とする計画としていきます。

(10) 災害に対するご意見

- ・防砂、津波についても検討されているので安心。
- ・防風林など防災対策も意識して立派な公園(他の市町村への見本となるような)を造りましょう。
- ・予想以上の飛砂があること、海岸浸食が進んでいることを念頭に計画・整備を進めていただけると幸いです。
- ・東側樹林帯を伐採する事により、風、砂、塩、高潮、津波に対する防災機能が減じ、後背地の市民生活上の安全性が損なわれる。
- ・常緑広葉樹主体のこの樹林帯は災害に対して大きな減災効果を持つ。強風や塩害から住民の暮らしを守り、津波や高潮から住民のいのちと財産を守ってくれる減災林だ。
- ・海岸側の既存樹林帯を残しても 10 年後の姿は凶面のようにはなりません。飛砂対策だけでなく近隣住民に対する塩害対策風害対策などを考慮した計画にしてください。
- ・東側樹林帯が伐採され、樹林帯で守られてきた塩害が昔に逆戻りすることを恐れている。市民生活を第一に考えてほしい。塩害について何ら説明もないまま自宅前で事業が進められることに反対します。



津浪発生時のオペレーション



避難施設の高さ

(災害に対する市の考え)

災害については、飛砂、防風、津波、高潮、塩害と多岐に渡るご意見をいただきました。

【飛砂】

飛砂防備について、整備前後のシミュレーションを行いました。その結果を踏まえ、4点の飛砂に有効な対策を行うことで、現状と同等以上の飛砂防備機能を確保していきます。

- ①東西に連続するように海側樹林を保全
- ②海から陸にかけて階層的な植生構造の構築
- ③Aエリアではバンクにて段差の形成
- ④地被植物の補植

以上の4つの方策で、現状と同等以上の飛砂防備が可能と考え計画しています。今後はさらなる検証として、有識者と共同で飛砂防備機能に関する実地測定を行い、検証を進めます。

【防風】

南側に既存樹林を出来る限り保存するとともに、新たな植栽を行い、また健全な状態になるよう将来的な樹高ラインを定めて適切に管理を行うことで、防風について最大限の配慮をしています。

【津波】

数千年に一度とされ極めて発生頻度が低い最大クラスの津波（L2）は、本公園の整備に関わらず国道134号を越えて、北側の住宅地に浸水することが予測されていることから、公園の整備前後で変わらずこれまで市が示してきた津波ハザードマップに従って、津波避難ビルなどに迅速に避難する必要があります。また、国土交通省の技術資料からすると、事業地においては樹木による津波の緩衝機能は大きく期待することはできません。来園者の対応は、公園内に津波避難施設を整備することから、そちらに避難していただくこととなります。一方で、数十年から数百年に一度と発生頻度が高い津波（L1）は、事業地の地盤高がL1の津波高よりも高く、事業地に到達しないことから、これまでと同様に影響はありません。

【高潮】

高潮については、神奈川県が定める防護水準高6.5mを大幅に上回る8.4mを地盤の基準高として公園の計画を行っており、安全な計画としています。

【塩害】

塩害は、塩分を含んだ水分が樹林上空を通過する風により陸地内に運ばれることが原因で、最大の要因は海岸からの距離と言われており、海岸に近い地域ほど影響があるものです。特に強風の日には潮風が広域に影響を及ぼします。

公園整備において、樹木をできるだけ残しますが、塩害は海岸からの一定距離で起きる自然現象であり避けられないものと考えています。現在樹木のないプール跡地等は新たな植栽を行います。

（11）ごみに対するご意見

- ・ごみの不法投棄やポイ捨て、タバコの吸い殻などが増えそうなので衛生面が気になる。
- ・飲食系のイベントやスペースの設置はゴミや食べ物残骸が出るため嫌。利用者へのマナーやエチケットの支援・指導も含めて行ってほしい。
- ・施設で出たゴミや排水処理はどのようになるのか？（海や浜辺が汚れるようなことはないか心配）

（ごみに対する市の考え）

本公園の維持管理は、選定されたグループの維持管理業務担当企業を指定管理者に指定し、維持管理業務及び運営を行う予定です。園内の清掃等は、利用者が安全で快適に利用できるように適正に行います。海や浜辺のごみの懸念については、海岸管理者である神奈川県やかながわ海岸美化財団と連携して美しい海岸にしていきたいと考えています。

また、事業者からは、環境教育プログラムを実施し、自然・海を守ることの大切さを特に子供たちに学んでもらう機会を設けることを提案されています。

なお、排水処理については、関係法令に基づき適切に処理する計画です。

（12）新型コロナウイルス感染症に対するご意見

- ・コロナで完成への影響等心配です。
- ・新型コロナウイルス感染症が流行っているときにやるべきことではありません。事業凍結。
- ・今公園整備を行うならば、市民の命と健康・暮らしを守ることに、市税を使って下さい。
- ・コロナの時代に、誰でも来れるような駐車場やお店は要らない。計画自体を見直すべきだと考えます。
- ・コロナウイルスで大変な時期ですが終息したら積極的に事業を進めてもらいたい。終息したらきちんと説明会をお願いします。

(新型コロナウイルス感染症に対する市の考え)

新型コロナウイルス感染症については、国の臨時交付金を活用し、喫緊に取り組むべき施策を取りまとめた緊急対策及び中長期的な視点を持って、新たな日常に向けた施策を取りまとめた総合対策を推進しています。

公園の整備においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、屋外の開かれた空間である公園の重要性が再認識されていると感じており、市民の健康・暮らしを守るためには、感染リスクが比較的低い屋外での活動が期待されることから、計画的に事業を推進し、市民の皆様へ安全で緑豊かな海岸らしい総合公園を楽しんでいただきたいと考えています。

今後も、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した計画、運営を検討していきます。

(13) 対話に対するご意見

- ・市民に説明を尽くして事業を進めるべきである。地元への説明不足。
- ・市は本計画を重要案件として力を入れているのであれば、市長自らが説明すべきである。説明会ができるまで、つまり新型ウイルス問題が収束するまで本計画は凍結すべき。
- ・インターネット、FAXでの意見募集は、意見交換会ではありません。ウェブによる意見募集のみでは市民の意見が正しく反映できない
- ・計画ありきのアンケートに違和感があります。ビーチパークがあれば十分。むしろビーチパークが盛り上がるようにしましょう。そして龍城ヶ丘は森に戻しましょう。
- ・住民説明会を中止しないで開催して下さい。

(対話に対する市の考え)

本事業は、事業者の募集開始前から市民及び地元住民、団体に対して、意見交換会やコミュニティミーティングを開催するなど、充実して対話を重ねてきました。また、事業者決定後は、広報ひらつかで特集し、全世帯に計画提案概要を周知しました。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に意見交換ができる方法として、ネットを活用した市民意見募集やコミュニティミーティングも実施しました。今後、感染リスクを抑えた方法を講じて、説明会を行います。

なお、計画ありきのアンケートに違和感とのご意見もありました。本事業は令和元年6月市議会定例会において、関連予算の承認をいただき、また、選定委員会の選考を経て、令和2年1月に事業者と基本となるプランを決定し事業を推進しているものです。ご理解いただきますようお願いいたします。

(14) 計画に慎重、又は反対のご意見・ご要望

- ・無駄な施設の建設に多額の税金投入には反対です。
- ・計画中止を求めます。進めるならば住民投票をしてください。
- ・不要不急の開発を止めて新型コロナ対策を優先すべき
- ・計画は防災面など市民の安心安全を損なう恐れがある。海岸林を保全しプール跡地のみ整備するよう見直しを求める。
- ・プールを撤去したうえで砂防林を植樹し、市民を日常的な飛砂や塩害、津波被害から守ることと考えるべきである。

(計画に慎重、又は反対に対する市の考え)

プール跡地は、落書きなど安全面や景観面の課題があります。また、その東西の樹林地は、過去に神奈川県が海岸緑地として芝生広場等を整備し、昔は開放的であったものの、現在は木が生い茂り、安全に歩けるような状態ではありません。このようなことから、市は市民と対話をしながら公園整備の計画を進め、

令和元年6月市議会定例会において、関連予算の承認をいただき、事業者を公募・選定してきました。今後も引き続き、説明会等の対話を行いながら、皆様の期待に応えられる公園を整備していきます。

※(1)～(14)以外に属するご意見については、今回公表している概要版とは別に、詳細版を作成して別途回答させていただきます。

その他、電話でのご意見を5件(うち2件は、437件の回答と重複)いただきました。内容は、下記のとおりです。

- ・津波の避難時に、どこに逃げればよいかわかるようにマップ等を置くなど検討して欲しい。
- ・ドッグランがあると良い。
- ・事業は賛成であるが、しっかり説明して進めて欲しい。ネットの意見だけではいけない。
- ・水飲み、手洗い、足洗場を公園のところどころに設置して欲しい。ビーチパークや湘南海岸公園にはない。
- ・税金を他の事業に使ってもらいたい。市民の意見に耳を傾けて欲しい。海岸の占用が決定していないのにこのアンケートを行うことはおかしい。

ご意見いただきありがとうございます。いただいたご意見は公園の基本プラン等を決定していく上で参考とさせていただきます。

3 Web市民対話の実施結果概要について

(1) 結果概要

- ・参加者 : 22名
- ・実施期間: 令和2年5月18日～令和2年6月2日
全10回のうち、9回開催。

(2) 意見の概要

Web市民対話でいただいたご意見は下記のとおりです。ご意見いただきありがとうございます。いただいたご意見は公園の基本プラン等を決定していく上で参考とさせていただきます。

(ア) 公園から広がるまちづくりに対するご意見

- ・自転車道の整備も進め、地域の価値が上がって欲しい。横の繋がりが生まれ、海の見える自転車道ができれば魅力的である。公園から街の価値が上がる良い事例になって欲しい。
- ・漁港、ビーチパーク、龍城ヶ丘を線で結ぶような形になって欲しい。
- ・平塚市はハード整備が近隣より整っており、ソフトやコンテンツの整備（グランドデザイン）をもっとしっかり行い、市、民間、市民が連携して、平塚市をPRしていく必要がある。
- ・近隣に住んでいる人が行きやすいように歩道橋、地下道、サイクリングロードがあると良い。
- ・正面を含む平塚の海を遠浅の海岸としていく必要がある。
- ・車での移動のみではなく、散歩して地域を知ってもらいたい。
- ・景観のポテンシャルを活かすことが大切。提案内容は景観を壊し、樹木も伐採するので心配。浜にいる人からの景観を大事にして欲しい。

(イ) 公園整備（ハード、ソフト）に関するご意見

- ・安心、安全を考えて定点カメラやライブカメラを設置すると良い。
- ・スケボーやBMXができるスペースがあると良い。
- ・スポーツフィールドは何をしてもよいでは危険なので配慮して計画してもらいたい。
- ・子供たちに自然環境に触れられるきっかけになると良い。
- ・地域密着型の公園として欲しい。不特定多数の方は新港に車を停めてきて欲しい。

(ウ) 整備に向けた期待などに関するご意見

- ・松林の中を一人で入るのは怖い。人が手を加えていく必要がある。
- ・この場所は平塚の海のランドマークで、この公園を起点に市内が盛り上がりて欲しい。
- ・今までは平塚は人が通過していただけであったが、この公園を起点に平塚に来て欲しい。
- ・平塚には海のイメージがない。この公園を起点に平塚の海を発信して欲しい。
- ・平塚のオリジナリティがない気がする。平塚に止まってもらえるランドマークが必要。
- ・この公園ができることで平塚の街に海から元気が生まれると期待している。
- ・人が集まる施設がないと平塚市は発展しない。子供のことを考えてもこのような施設は必要。

(エ) 駐車場に対するご意見

- ・120台の駐車台数では少ない。国道の渋滞が懸念される。
- ・海沿いに駐車場ができるので人の流れが変わることを期待している。

- ・料金は適度に有料とすべきである。
- ・営業時間は9時から20時くらいとして、地元の人が朝のんびりできる時間を設けて欲しい。
- ・駐車台数が少なくても、駐輪場やサイクリングロードなどソフトでいいものがあれば自転車でも人は来る。
- ・駐車場をもう少しコンパクトにして、できるだけ樹木を残して欲しい。

(オ) コンビニや防犯面に対するご意見

- ・利便性を考慮し、コンビニは24時間営業が良い。
- ・暴走族のたまり場となり、近隣への迷惑行為が懸念される。
- ・コロナや働き方改革も踏まえて営業時間は検討すべきである。

(カ) BBQレストランに対するご意見

- ・BBQが正式にできるようになることは喜ばれる。
- ・席が空いていない場合に、海でやる人がいないように、持ち込みを禁止にするなどルール作りが大切である。適切な座席数が必要。
- ・コロナ時代も踏まえて考えていく必要がある。
- ・600㎡の面積は広い。近隣への臭いと煙が懸念される。

(キ) 樹木や災害に対するご意見

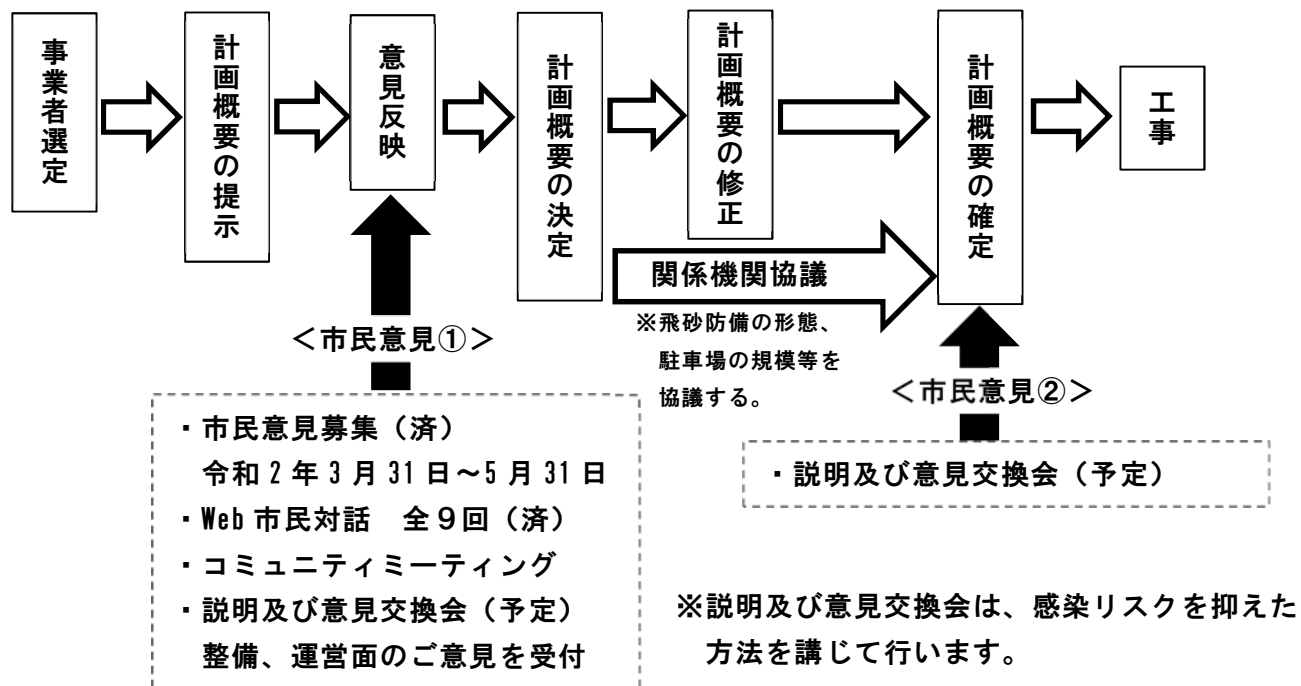
- ・東側の樹林地が伐採されて、塩害、風害が懸念される。プール跡地での整備で十分。
- ・樹林地には津波の減災効果がある。防災面の視点から伐採して欲しくない。
- ・以前、プール跡地は高潮が被っており、海岸の浸食等が懸念される。
- ・プール跡地のみの計画とすべき。もしくは、Aエリアを1期工事、Bエリアを2期工事と分け、様子を見ながら整備を進めるべき。
- ・事業地は波打ち際が近く、砂浜が削られ崖もあり、夜間は特に危険である。危険な場所に不特定多数の人を集める施設を作ることは反対。

(ク) 対話に対するご意見

- ・説明会を開催するまでは、不要不急なことから凍結すべきである。
- ・コロナ対策を優先して行うべきである。

4 今後の対話について

今後の市民対話について、下記のとおり進めていく予定です。



以上